



昭和中だより

令和4年6月23日

文責：校長 森脇 郷子

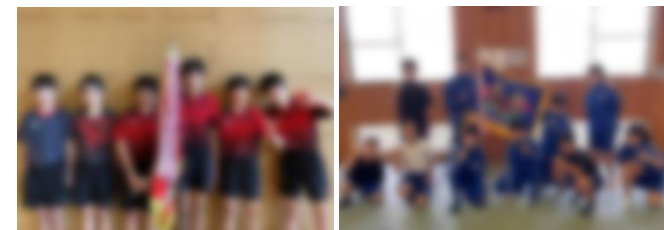
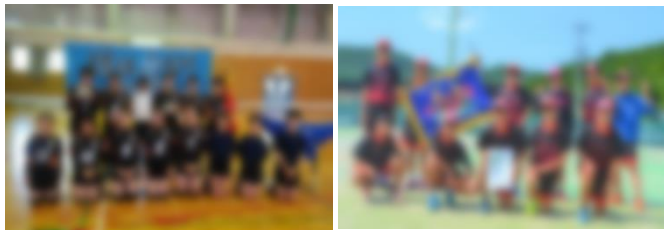


昭和中 HP

粘り強く完全燃焼！佐伯市総体

6月7・8日、佐伯市中学校総合体育大会（球技・柔道）が開催されました。6月3日に行われた、選手激励会では各部のキャプテンから力強い決意が述べられ、3年生にとっては、部活動の集大成となる最後の公式試合に向けての意気込みを感じました。天候にも恵まれ、昭和中は4つの部が団体優勝、2つの部が準優勝、1つの部が第3位と、全ての部活動が団体入賞という素晴らしい成績を収めました。また、個人の部でもベストを尽くし県大会へのキップを手に入れました。どの部の生徒もこれまでの練習の成果を発揮すべく、粘り強く全力で試合に臨みました。これまで多くのご協力とご支援をいただいた保護者の皆様ありがとうございました。7月22～28日に県大会が開催されます。

《団体》女子バレー部	優勝
男子ソフトテニス部	優勝
男子卓球部	優勝
柔道部	優勝
軟式野球部	準優勝
ソフトボール部	準優勝
女子卓球部	準優勝
女子ソフトテニス部	第3位



6/16 陸上部、6/23 水泳部の活躍は次号で紹介します。

救急法・着衣泳で命を守ります！

命を守る救急法と着衣泳の学習を行いました。救急法は日本赤十字社から講師をお招きし、講義と心肺蘇生法・AEDの実技訓練をしました。また、水難事故に備え着衣泳では、服を着たままペットボトル1本で浮く練習もしました。備えあれば憂いなしです。



「わかる・できる」を実感する授業研究

今年度、昭和中学校では、「みなで学び合おう」をテーマに「楽しい！分かる！学びたい！」と思える授業で、生徒と教師が共に努力し学びを生み出します。先生方は生徒が「わかる・できる」を実感する授業を目指して、日々授業改善に取り組んでいます。今年度は年間8回の研究授業を中心に研究・研修を行います。6月21日に1回目の中島教諭による授業研究を行いました。生徒が学ぶことの楽しさや、わかることの嬉しさ、もっと学びたいと思う授業づくりについて指導法や理論を学び授業力を磨きます。



基礎を定着させるドリル学習



線を引いて情報の取り出し



考えを広げるペア活動



丁寧な指導

弥生地区学校運営協議会の取組

5月26日に第1回弥生地区学校運営協議会が開催されました。学校運営協議会とはコミュニティ・スクール（CS）と呼ばれ、弥生地区全体でめざす子ども像や課題を共有し、地域とともにある学校づくりの実現を目指します。弥生ネットワーク会議も併せて開催し、学校・保護者・地域・行政が一体となって弥生の教育を推進します。



◇◇◇ 7月の諸活動 ◇◇◇

- 7/1 期末テスト（3日目）
- 7/5 生徒会七夕企画
- 7/7 1学期末PTA
- 7/8 1年カヤック体験(15日…2年・19日…3年)
- 7/13 3年鮎のちゃん掛け体験(3年は給食なし弁当)
- 7/20 1学期終業式
- 7/22 県総体（～28日）
- 8/1 ～ 1・2年二者面談・3年三者面談